

2019 年度採択団体

2019年度 Let's びぎんプロジェクト採択団体は以下の通りです。

消費から野生動物の未来を変えるプロジェクト

プロジェクト概要

野生動物や彼らの生息地に対する影響に配慮しつつ、その地域に経済的な利益をもたらす「持続可能な生産品」の普及活動を通して、持続可能な環境保全に繋がる消費の選択肢を増やすことを目指します。

ひとこと

「野生動物保全の現場で見た生物多様性の美しい姿を未来まで残したい！」「学生にできることはないか？」という思いからプロジェクトは始まりました。

野生動物の問題は、人間自身の問題だと考えております。自然環境やそこに生きる命たちに優しく、そしてヒトの生活にも十分に配慮してつくられた食材や木材の普及活動を通じて、私達自身の知識を深めながら「ヒト」と「動物」と「自然環境」が共に生きる姿を模索していきます！



植物標本大撮影プロジェクトー岩大ミュージアムに眠る 10 万点の植物標本をデジタル展示にー

プロジェクト概要

岩手大学ミュージアムに収蔵されている、貴重な植物標本の撮影を行い、2 次資料の作成と共に撮影した画像を用いたミュージアム内での新展示の設置およびミュージアムグッズの提案を行います。活動を通してミュージアム及び岩手大学の博物館活動の活性化を目指します。

ひとこと

岩手大学ミュージアムという施設をご存じでしょうか？ここには盛岡高等農林学校時代に収集された 1880 年代の植物標本を含む、合計約 10 万点の植物標本が収蔵されています。これらの標本群は岩手県の植物史を知る上で非常に重要な標本です。

ミュージアムに貴重な植物標本があるという事実はあまり知られていないため、いろいろな人に知ってもらいたい！ミュージアムの活動を活性化させたい！という思いから今回のプロジェクトを企画しました。

iwate to taiwan～岩手-台湾間のイン・アウトバンド促進プロジェクト～

プロジェクト概要

岩手と台湾における、イン・アウトバンドの促進を目的に、両国間の人のつながりを生み出すことで地域の観光振興や地域交流活性化に貢献したいと考えています。

ひとこと

今、日本では空前のタピオカブームが巻き起こっていますが、みなさんはタピオカが【台湾発祥のドリンク】ということをご存じですか？

そんな日本にとってポピュラーな国である台湾は、いわて花巻空港国際定期便の開通により岩手にとっても身近な国となりました。事実、近年のデータによると岩手を訪れる外国人の約半数以上が台湾人となっています。しかし、その一方で岩手の人々の台湾との心理的な距離はまだまだ遠く、岩手から台湾へ行く人の数は極めて少ない現状です。このままでは、相互の往来は衰退の一途を辿り、せっかく結ばれた岩手と台湾のつながりが途絶えてしまいます。そこで、学生である私たちがこの問題に取り組むことで岩手と台湾間の積極的な人の往来を生み出したい、地域に新しい風を吹き込むことで岩手を盛り上げたい！

…そのような思いで私たち【iwate to taiwan(いわてとたいわん)】は活動しています。

主な活動内容は

- ・台湾の魅力を発信するためのイベントの開催
- ・SNS での情報発信
- ・リトルプレスの制作

などです。

今後学内などでもイベントを開催する予定なので、興味のある方はぜひ SNS をチェックしてみてください！

団体 SNS

Facebook : いわてとたいわん

Instagram : iwate_to_taiwan



プロジェクト概要

ソフトテニスのスポーツ少年団を発足することを目指し、岩手県内で講習会や交流会を実施します。

ひとこと

ソフトテニスはテニスを原型とした日本発祥のスポーツです。

マイナースポーツとされていますが協議の発展と地域貢献のためにできることはないかとのプロジェクトを発足させました。

今年度は岩手県内で

- ・小・中学生、高校生との交流会
- ・ソフトテニスを通じた世代間の交流
- ・有名選手の講習会の企画

を考えています。

将来的には子供たちを集め、定期的に練習するスポーツ少年団として活動を行いたいと考えています。

元気に楽しくソフトテニスができる環境を作りたいです！

興味のある選手、指導者の方連絡お待ちしております！

